

整備状況報告



阿賀野川河川事務所
平成31年2月

1. 平成30年度の整備

- 平成30年度は、焼山地区ワンドでの導水整備、早出川善願橋下流での拡縮水路整備、小阿賀樋門での魚道設置、水ヶ曾根地区での河原再生のための掘削、の4地区を整備した。

表 これまでの整備状況

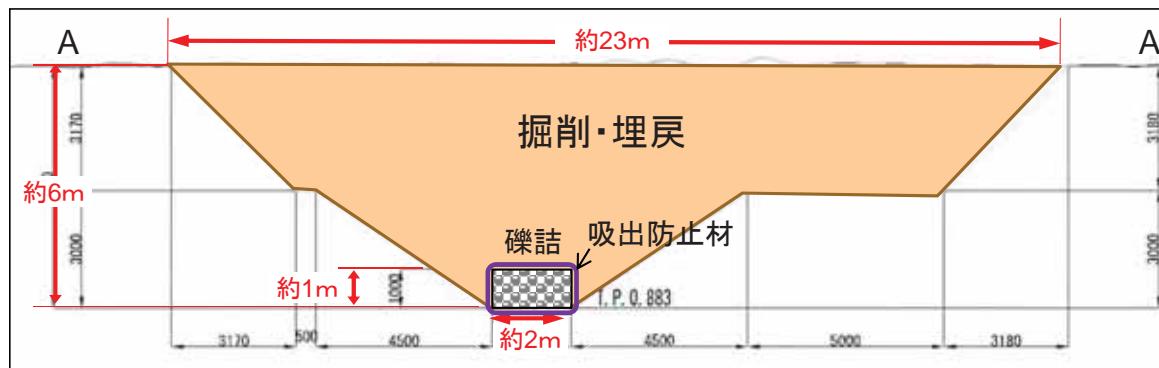
分類	項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30	2020年度 以降
ワンド 再生	焼山地区	工事				工事		
	高山地区		工事		工事			
	論瀬地区				工事			
	下里地区				工事			
	水ヶ曾根地区				工事			
流れの 多様性	早出川				工事		工事	
連続性	満願寺閘門							
	小阿賀樋門			工事			工事	
砂礫河原	水ヶ曾根地区					工事	工事	

2. 焼山地区ワンドでの導水整備状況 計画図

【改良目的】湧水量の増加。水の入替の向上

- 工法: 開削し、通水性の高い礫($\phi 20\sim 40\text{mm}$ 程度想定)を詰め、埋め戻す。
- ルート: 上流端は、中流たまり付近に設置。占用地での耕作や農業用井戸の位置に配慮。
- 敷高: 磯詰め内を常に水が流れるよう、焼山ワンドの平水位より上に設定。

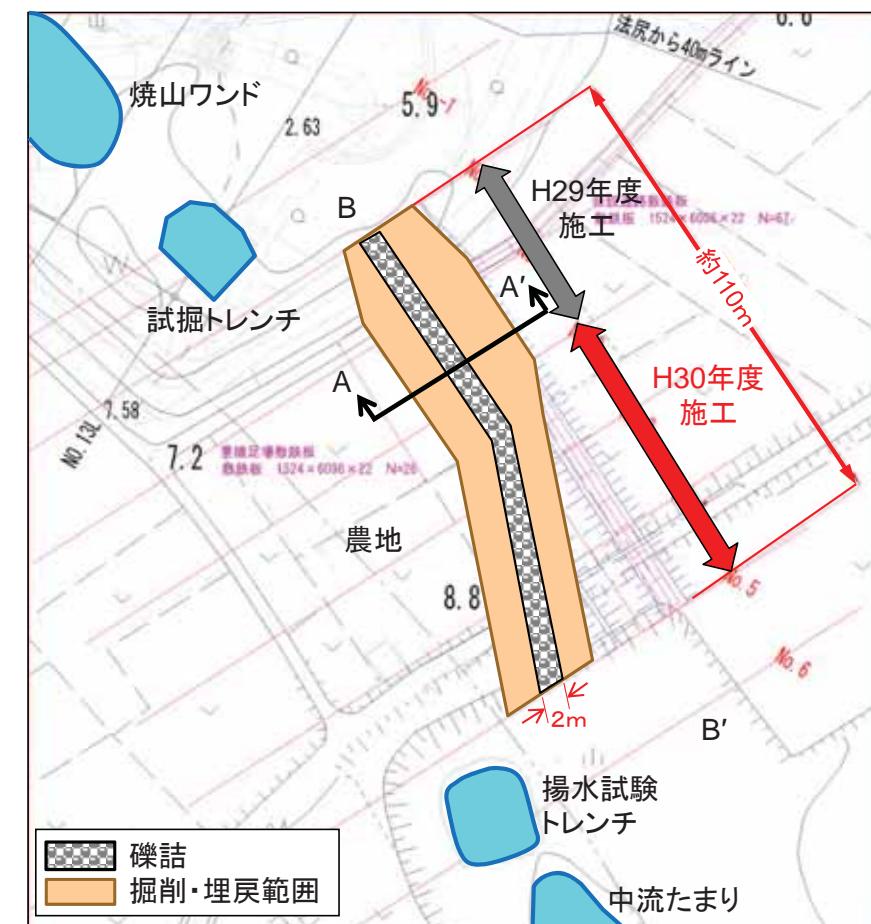
■計画横断図



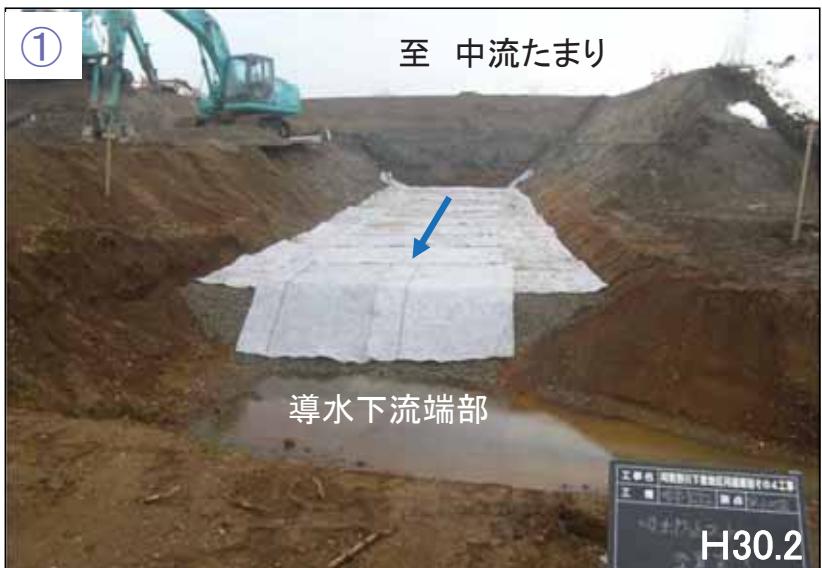
■計画縦断図



■平面計画図



■導水下流側(平成29年度工事)



2. 焼山地区ワンドでの導水整備状況

■導水全体図(平成30年度工事)



■導水上流側(平成30年度工事)



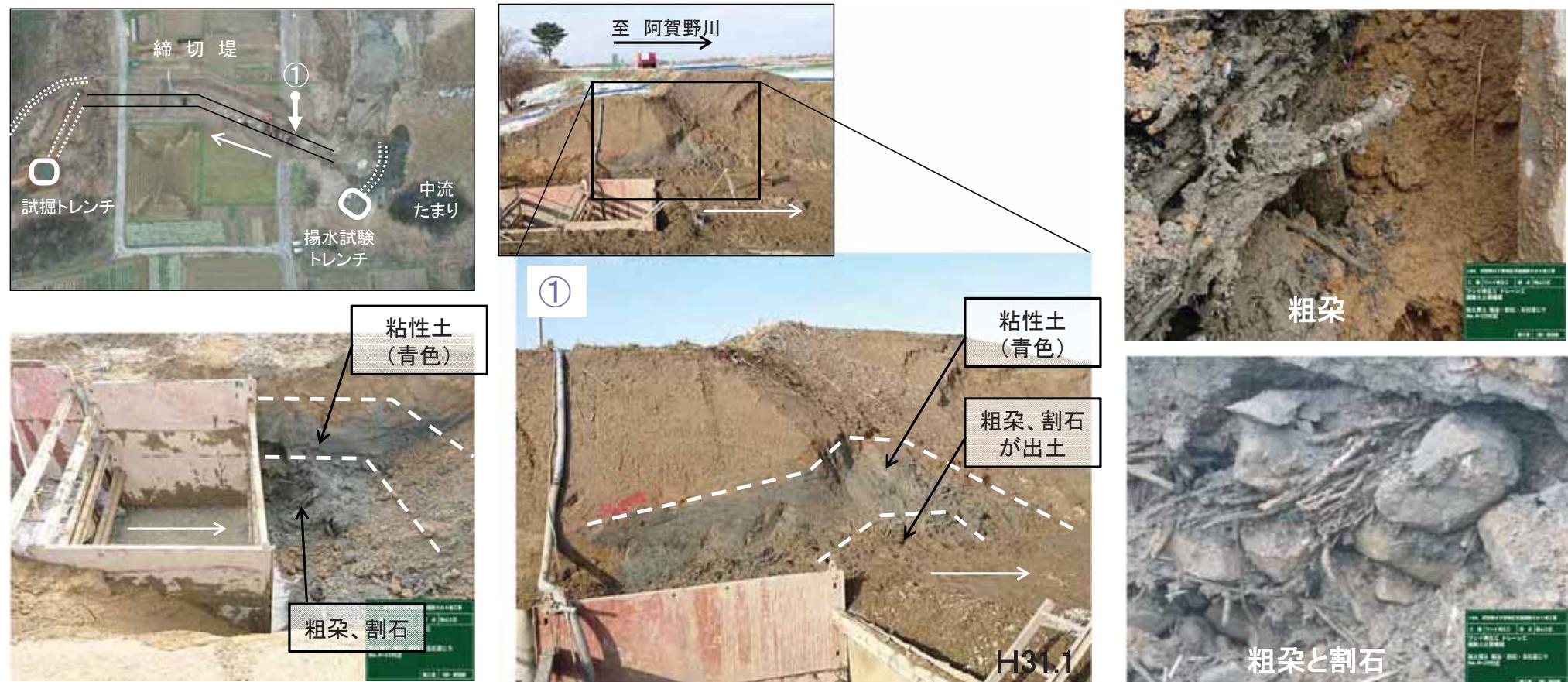
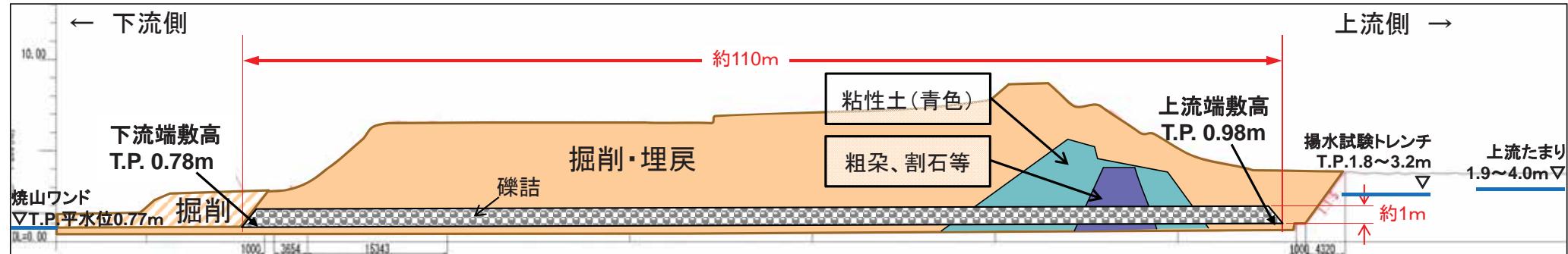
ポンプによる
上流側地下水
の排水



吸引出し
防止材

2. 焼山地区ワンドでの導水整備状況 上流側の整備

- 工事を進めたところ、締切堤の材料と考えられる粗朶（そだ）や割石が出土、周辺も粘性土で盛土されていた。



2. 焼山地区ワンドでの導水整備状況 導水下流側

- 現在、工事用にポンプ排水しているが、ポンプを止めて湧水量や上流側水位が変化するか、試験する予定。



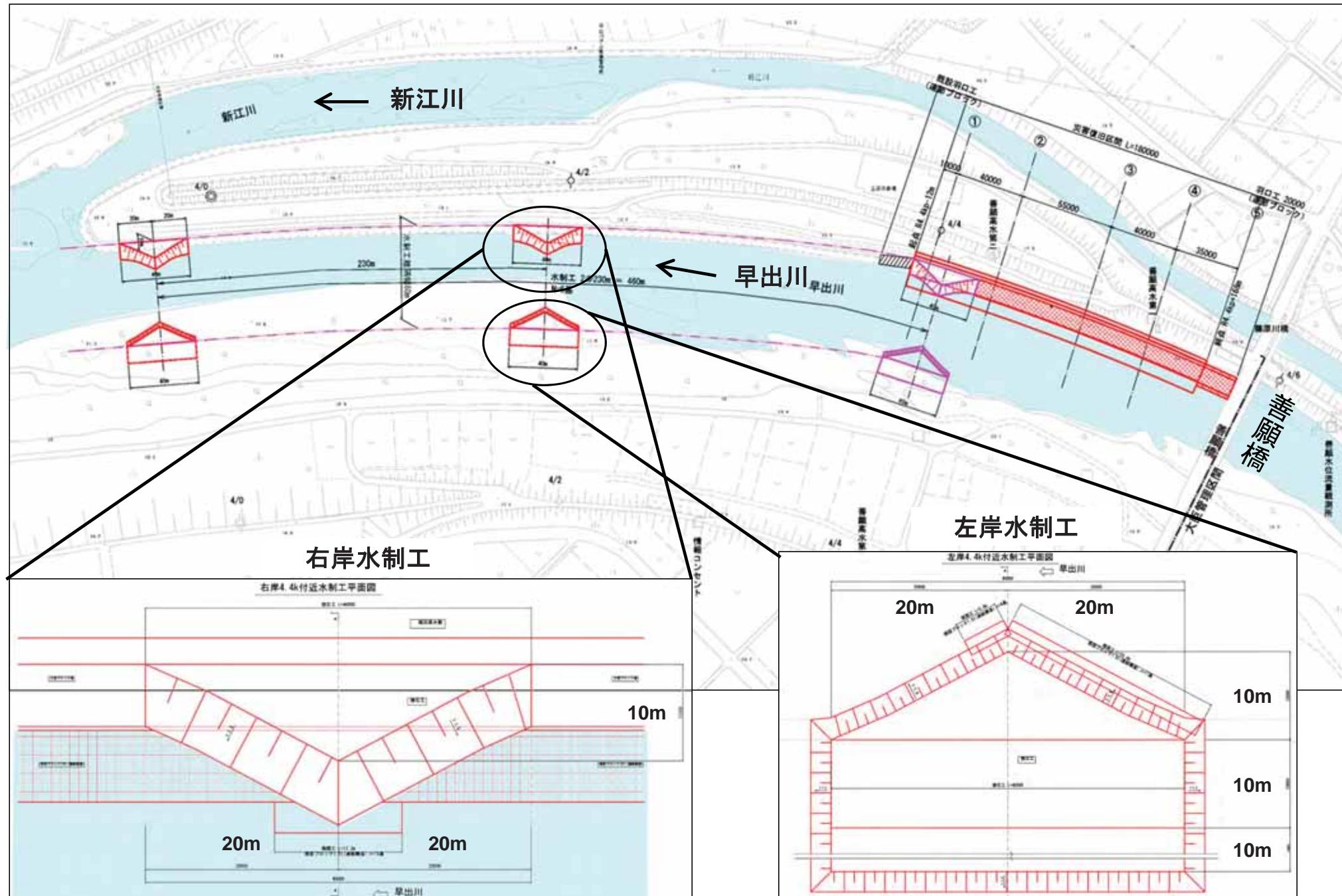
2. 焼山地区ワンドの形状変更(案)

- ・導水路からの湧水を、ワンドに効率的に引き入れるために、ワンド上流側を拡幅する。
- ・なお、湧水量をモニタリングするために、導水出口からの排水路の一部は、存置する。



焼山ワンド 形状変更(案)

3. 早出川善願橋下流での拡縮流路整備 計画図



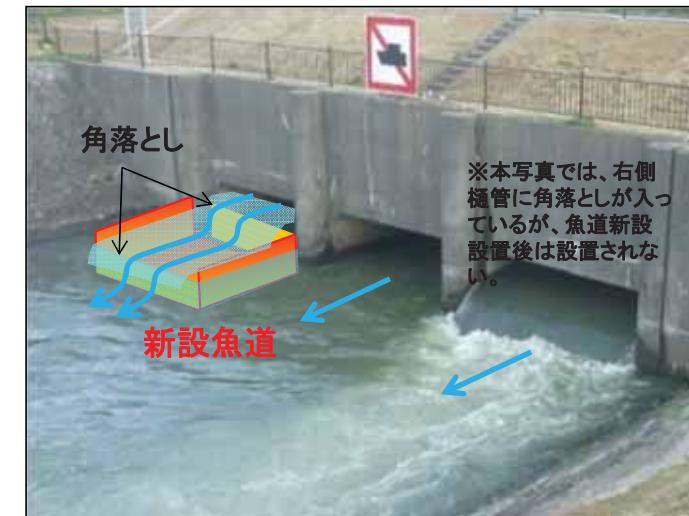
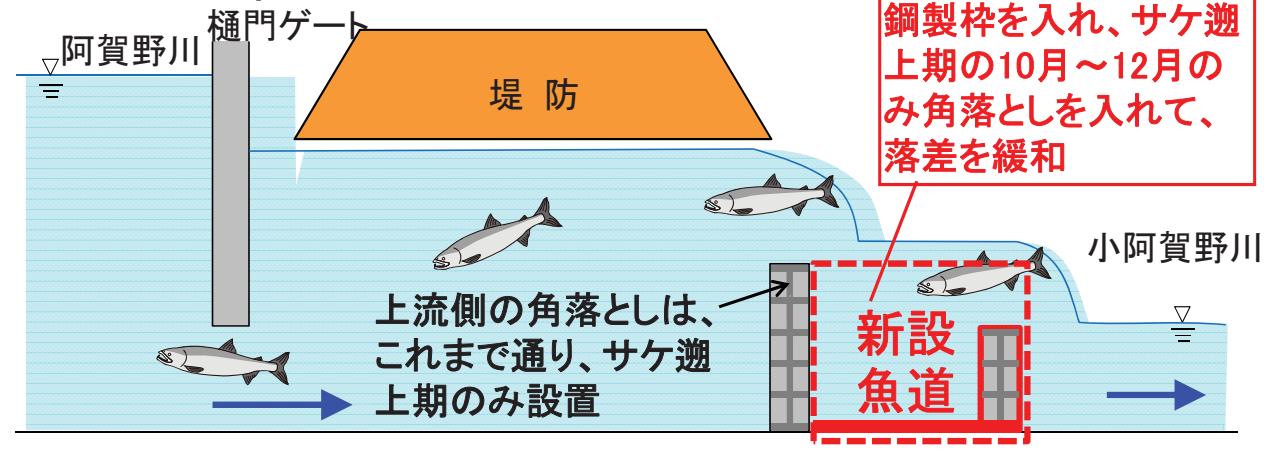
3. 早出川善願橋下流での拡縮流路整備 整備状況



4. 小阿賀樋門での魚道設置

- 新設する魚道は、サケの遡上期10月～12月を避けた、平成31年2月に工事実施。
- 3門の樋門のうち、右岸側の1つにのみ設置。
- 次年度より、運用を開始する。

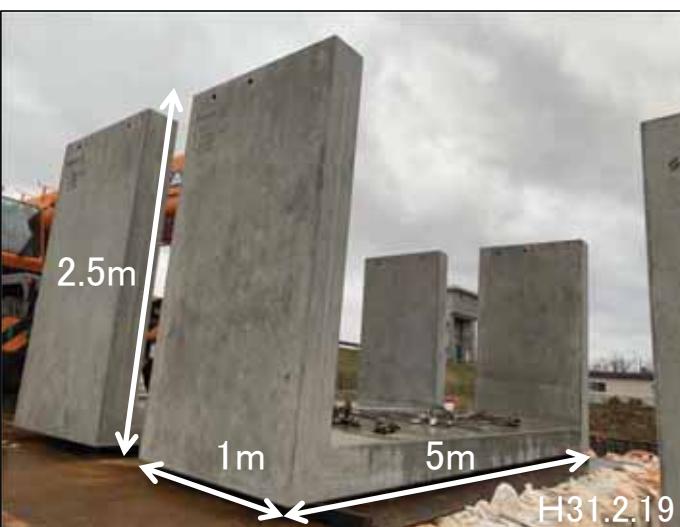
■小阿賀樋門縦断図



新設魚道 設置イメージ



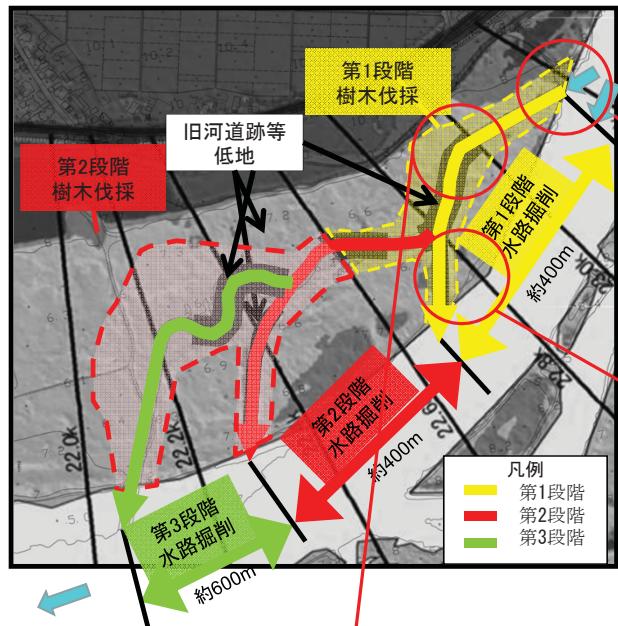
H31.2.19



工事状況

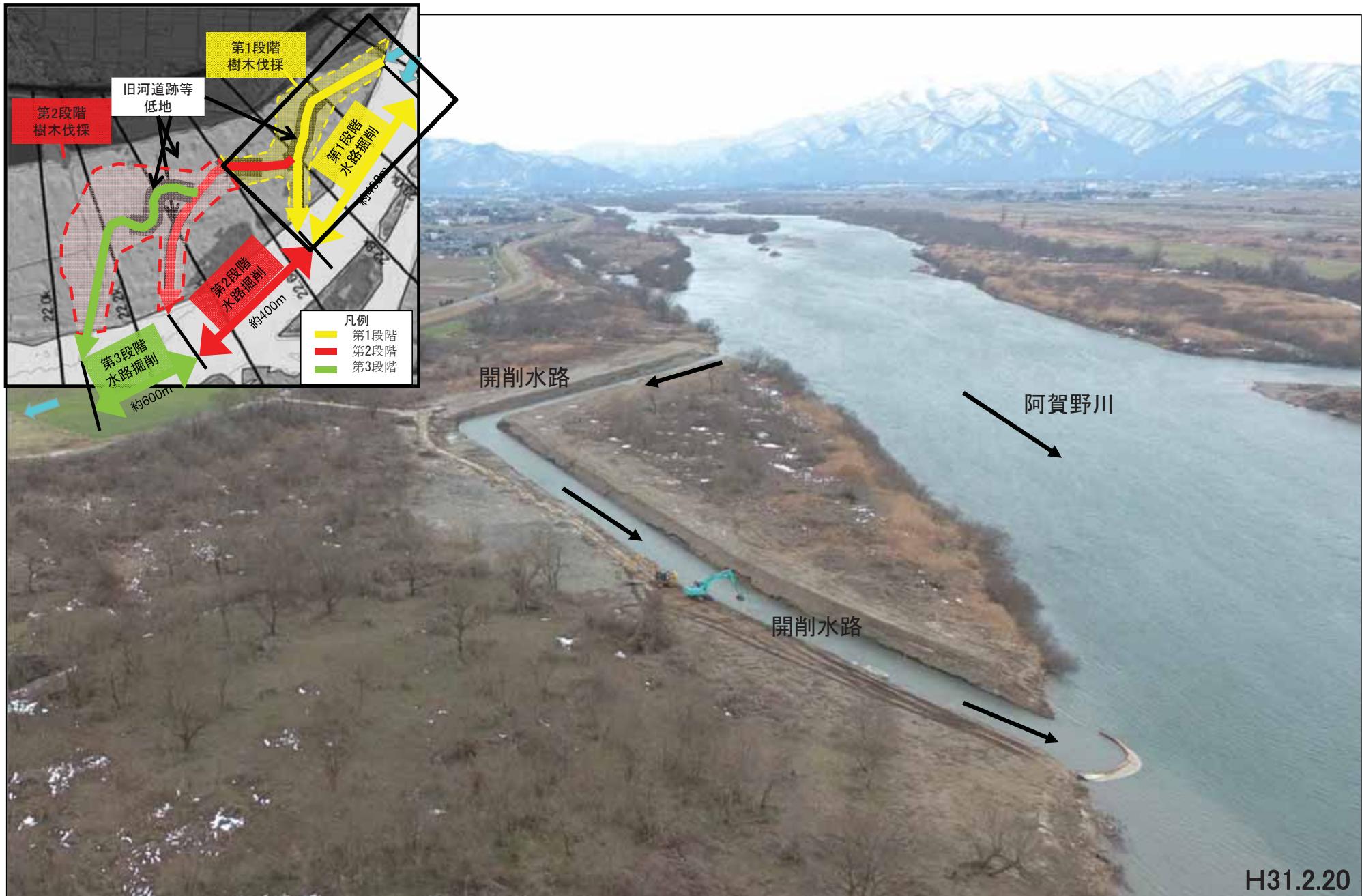
5. 水ヶ曾根地区での河原再生のための掘削

- 昨年度より第1段階の整備に着手。融雪出水期前には、第1段階の水路が開通する予定。



水ヶ曾根地区 工事状況

5. 水ヶ曾根地区での河原再生のための掘削



水ヶ曾根地区 工事状況